

会議等議事要旨記録票

日 時	令和3年12月2日（木曜日）午後1時00分から午後1時40分まで		
場 所	30S会議室（Web会議）		
会議等名	感染制御チーム会議		
議 題	ブレイクスルー感染の注意喚起について		
参 加 者	賀来座長、チームメンバー、福祉保健局関係部長・課長等		
配付資料	別紙のとおり		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレイクスルー感染は、言葉では多く使われているが、もう少し具体的にポイントをいくつか挙げて重要な点を伝えていきたいと考えている。事務局案を作成したので、この案について、先生方のご意見をいただいて、表の見せ方、ポイントの順番・書きぶりなどを検討したい。 ・表中の、自覚症状の「該当なし」は、分かりにくいので削除するか、補足説明を入れるかの方がよい。 ・全般的に一般の方向けに平易な言葉で表現の方がよい。 ・表は、色々な数字が入っていて、見づらい感じがする。一般の方向けに棒グラフなどで表現してもよいのではないか。 ・上段のブレイクスルー感染の部分は、「ワクチン2回接種後も感染することがある」「時間が経つことで感染してしまうが増える」と、2つに分けて書いた方がよい。 ・対策のポイントとして、「積極的にワクチン接種を」と入れた方がよい。未接種者は2回の接種を受けてもらう、2回接種者は3回目接種が受けられるタイミングで3回目を接種していただくというメッセージを発信することが重要。 ・中和抗体薬はここで出さずに、症状や異変を感じたらかかりつけ医や発熱相談センターに連絡・相談し、早期の検査・治療を受けるというようにまとめる方がよい。 		
作成者	計画課 寺島	確認者	東京感染症対策センター担当 課長 濱口